

品番 TJS-SUI-TU
TJS-SUI-TUC

アンダーシンクタイプ浄水器

クリンスイ


取扱説明書

このたびは、「クリンスイ」をお買い求めいただきまことにありがとうございました。
ご使用前にこの説明書を必ずお読みいただき据付説明書、保証書とともに大切に保管してください。

1. 本製品について	1
2. 安全上の注意	2
3. 使用上の注意	5
4. 各部のなまえ	6
5. 特長	6
6. 浄水カートリッジの取付方法	7
7. 使いかた	8
8. お手入れ方法	8
9. 異常と思われたときは	9
10. 浄水カートリッジの交換について	10
11. 〈寒冷地仕様〉水抜き方法について	12
12. アフターサービスについて	13
13. 仕様	15

タカラスタンダード株式会社

〒536-8536 大阪市城東区鳴野東 1-2-1

製造元：  三菱ケミカル・クリンスイ株式会社

1. 本製品について

- 〈品番TJS-SUI-TU／TJS-SUI-TUC〉のセット内容は〈A101ZC-T／A101ZC-TC水栓〉と〈浄水カートリッジ品番TJS-TC-U19〉のセットです。
- 独自の3重ろ過システムを搭載した高性能浄水カートリッジを使用しています。
- 浄水は飲料水や料理用としてご使用ください。
- 水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)は除去できません。
また、硬水を軟水に変えることはできません。
- 本品の常用使用圧力は0.07～0.35MPaです。


ご使用前に必ずお読みください。

2. 安全上の注意

ここに示した(安全上の)注意事項は、お守りいただかない場合、重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。





- 次の表示は、表示内容をお守りいただかず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	注意 軽傷を負ったり、周辺の家財に損害を与える可能性のある内容を示します。
---	--





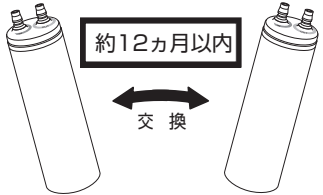
- 次の絵表示区分は、お守りいただく内容を説明しています。

	必ずしてほしい 『指示』内容を示します。		してはいけない 『禁止』内容を示します。
	してはいけない 『接触禁止』内容を示します。		してはいけない 『分解禁止』内容を示します。

注意



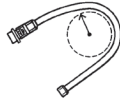

(ご使用前に)	
	● 水道水の水質基準に適合した水を使用する。 温泉水・井戸水など異物を多く含む水にはご使用になれません。 体調を損なうおそれがあります。
	● 万が一使用している部材(メッキなど)に破損がある場合、破損した箇所には触らない。 けがをするおそれがあります。 破損がある場合はタカラスタンダードのフリーダイヤル ☎0120-557-910へ お問い合わせください。
(浄水の取り扱いについて)	
	● くみ置きした浄水は、なるべく早く使用する。 くみ置きするときはフタ付の清潔な容器を使用し、冷蔵庫で保管する。 残留塩素[カルキ]が除去されているため雑菌が繁殖するおそれがあります。
	● 浄水は養魚用などには使用しない。 使用水量などにより浄水能力が低下し残留塩素[カルキ]の除去が不十分 なときには魚が死ぬおそれがあります。

注意

(清潔に保つために)	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 毎日の使用開始時は15秒以上浄水を流してから使用する。 滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、 体調を損なうおそれがあります。 ● 2日以上使用しなかったときには、浄水を1分以上流してから使用する。 滞留水は残留塩素[カルキ]が除かれているため雑菌が繁殖しやすくなり、 体調を損なうおそれがあります。 ● 浄水を半月以上、使用しなかった場合は、浄水カートリッジを交換する。 雑菌が繁殖するおそれがあります。 ● 吐水口にはね返りなどで汚れが付着した場合は、清潔な布で拭き取り 15秒以上浄水を流す。 雑菌が繁殖するおそれがあります。 ● 吐水口は、熱湯消毒をした清潔な柔らかい歯ブラシなどでお手入れする。 雑菌が繁殖するおそれがあります。P8「お手入れ方法」を参照ください。 ● 浄水に水あかなどが混入した場合は、IN側・OUT側ホースまたは水栓を交換する。 使用環境や使用年数などにより、水あかなどが混入するおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 吐水口は、汚れた手やふきんなどでは触らない。 雑菌が繁殖するおそれがあります。 
(浄水異常、水漏れ、破損事故を防ぐために)	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄水カートリッジとIN側・OUT側ホースは正しく接続する。 間違えて接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり、破損や水漏れの原因になります。 ● 内部を凍結させないようにする。 破損や水漏れの原因になります。 ● レバーハンドルは、ゆっくり操作する。 レバーハンドルを急に閉めると、配管に衝撃が加わり破損や水漏れの原因になります。 ● 金属の配管、ホース、浄水カートリッジに塩分を含む調味料等が付着した場合は、 固く絞った清潔な布で、塩分が残らないように拭き取る。 サビの発生や、樹脂の劣化により破損や水漏れの原因になります。 ● 漂白剤、薬品などをシンクの下に置く場合は栓をしっかり閉める。 揮発した漂白剤、薬品などによる破損や水漏れの原因になります。 ● 浄水カートリッジは12ヵ月以内に定期交換する。 取替時期の目安を経過したら、十分な性能が得ら れない場合があります。 吐水量が減った状態で使い続けると、破損や水 漏れの原因となります。 
	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄水カートリッジ交換は、必ず水栓が止水している状態で行う。 水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。 ● 浄水カートリッジ交換時、ワンタッチジョイントの接続は、いちばん奥まで 差し込まれているか確認する。 水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。

⚠ 注意

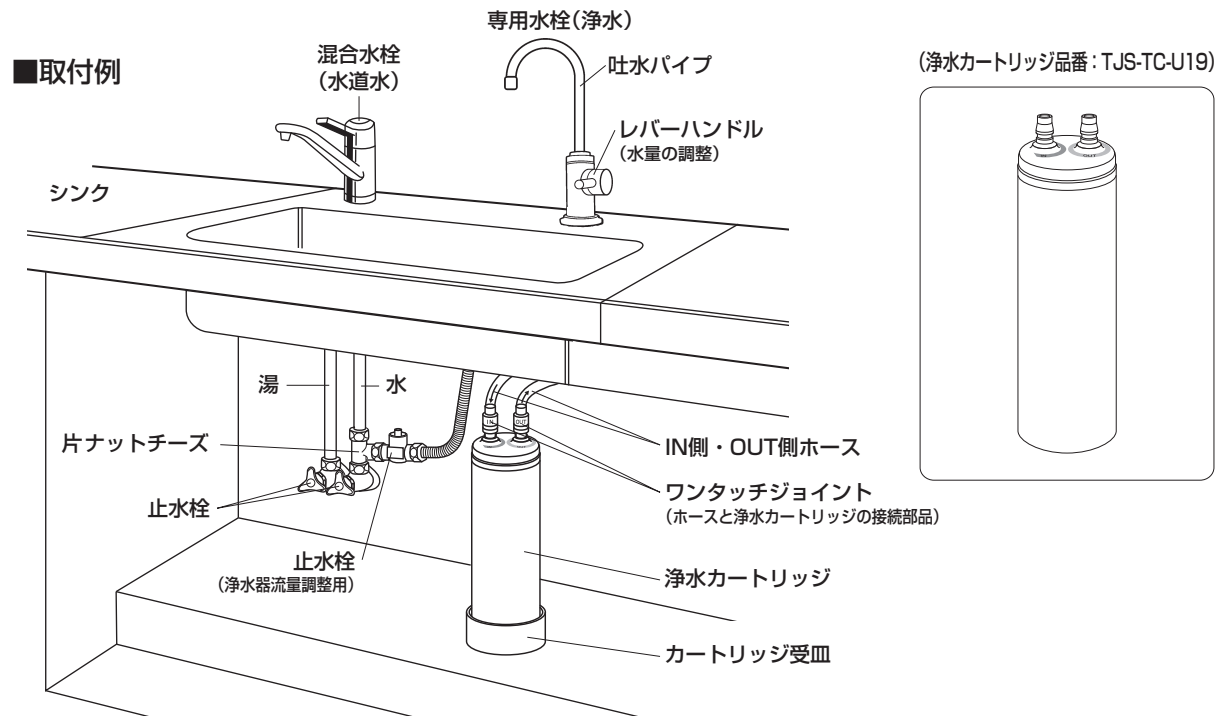
(浄水異常、水漏れ、破損事故を防ぐために)

 指示	<ul style="list-style-type: none"> ● 浄水カートリッジ交換時、配管・ホースから水漏れなどの異常がないことを確認する。水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。P8「定期的な点検」を参照ください。 ● 定期的に配管周りの水漏れや、水栓のガタツキがないか確認する。水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります。P8「定期的な点検」を参照ください。 ● 長期間使用しないときは、止水栓を閉める。水漏れなどの原因になるおそれがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 吐水口をふさいだり、ガス湯沸かし器など他の機器を接続しない。破損や水漏れの原因になります。 ● 水栓、浄水カートリッジ、ホースのお手入れに、磨き粉を含む洗剤やシンナーなどを使用しない。破損や水漏れの原因になります。 ● 水栓、浄水カートリッジ、ホースに酸性洗剤、塩素系漂白剤、酢などは接触させない。 ● シンクの下にある浄水カートリッジやホースに、熱いフライパンやヤカンを近づけない。破損や水漏れの原因になります。 ● ホース及びフレキ管を極度に曲げない。 半径60mmが限度です。 十分な吐水量が得られない場合や破損や水漏れの原因になります。  ● 製品に強い力や衝撃を与えない。破損や水漏れの原因になります。 ● 吐水パイプやレバーハンドルに重いものを下げたり、無理に持ち上げたり力をかけて回したりしない。破損や水漏れの原因になります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓、ホース、浄水カートリッジなどは分解しない。故障や破損、けがの原因になります。故障かな?と思ったら、サービス(点検・修理)をご依頼される前にP9「異常と思われるときは」を参照し、もう一度ご確認ください。

3. 使用上の注意

- 浄水カートリッジは必ず当社指定の製品と組み合わせてご使用ください。
- 浄水カートリッジには35℃以上のお湯を通さないでください。活性炭の機能が低下し、吸着した成分(においなど)が浄水中に出てくるおそれがあります。
- 水道水を長期間使用しなかった場合や赤水(濁り)が出ているときは、浄水カートリッジの寿命が短くなるため、しばらく混合水栓で水道水を流してから浄水をご使用ください。
- 水圧の高い所で使用する場合、水はねすることがあります。この場合、シンク下の止水栓を調整してご使用ください。
- 水圧の高い所で使用する場合、浄水の使用時に音がすることがあります。流量が多すぎると浄水カートリッジの満足な性能が得られない可能性があります。水栓のレバーハンドルやシンク下の止水栓などで流量を絞ってください。
- 浄水カートリッジ交換直後、水が出にくい場合があります。その場合、通水後しばらく放置(約10分間)してください。
- 浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。
- 本製品は日本国の法規・規格に基づき、生産・販売しているもので、日本国外で使用する場合、当該国における法規・規格に適さない可能性があります。

4. 各部のなまえ



5. 特長

1. 独自の3重ろ過システムによる高性能浄水カートリッジです。

2. 12ヵ月使える長寿命浄水カートリッジです。

浄水カートリッジの取替時期の目安は約12ヵ月(1日25L使用した場合)です。
※浄水カートリッジの寿命は、使用水量・水質・水圧などによって異なります。

3. ワンタッチジョイント方式により、浄水カートリッジ交換が簡単です。



6. 浄水カートリッジの取付方法

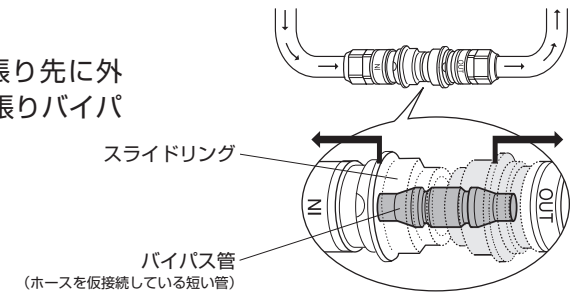
浄水カートリッジが接続されていない場合は、下記の手順で取り付けてください。

※ P10「浄水カートリッジの交換について」を参照ください。

※わずかに水漏れする場合がありますので、洗面器もしくはタオルを交換カートリッジの下に置いてください。

① バイパス管を外す。

OUT 側ホースのスライドリングを引っ張り先に外し、IN 側ホースのスライドリングを引っ張りバイパス管を外します。



② 浄水カートリッジにホースを接続する。

浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップを外し、浄水カートリッジのシールとスライドリングの色を合わせて確実に接続します。

※ワンタッチジョイントを垂直に、プラグに合わせしっかり押し込みます。
いちばん奥まで差し込まれているか、確認してください。

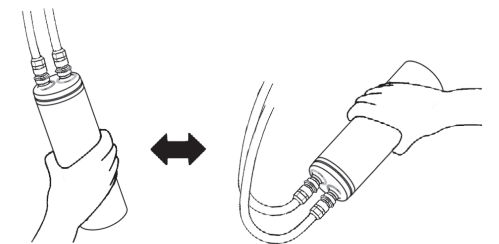
△注意

ワンタッチジョイントの接続はプラグがいちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。
(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
(間違えて接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり、破損や水漏れの原因になります)



③ 通水テストをする。

水栓のレバーハンドルを操作して吐水します。
浄水カートリッジの接続部で水漏れがないことを確認してください。



④ 浄水カートリッジ内の空気を抜く。

※浄水の水切れを良くするため、浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください。

⑤ カートリッジ受皿に浄水カートリッジを固定する。

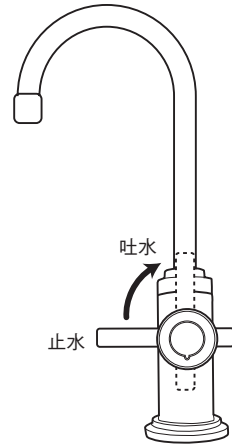
※ホースがじゃまになる場合、結束バンドで固定してください。
ただし、バンドは締めすぎないように注意してください。

△注意

浄水カートリッジを固定する際は、ホースが折れ曲がったりねじれたりしないようにしてください。また、ホースや浄水カートリッジが給湯配管に触れないようにしてください。
(変形、故障の原因になります)

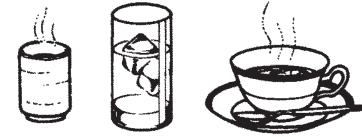


7. 使いかた



●浄水使用例

日本茶 水割り コーヒー・紅茶



スープ・味噌汁・その他の料理に



炊飯



生野菜の水洗いに



赤ちゃんのミルクに



※食器洗いなどは、水道水をお使いください。

△注意

レバーハンドルの開閉はゆっくり操作してください。
(レバーハンドルを急に閉めると配管に衝撃が加わり破損や水漏れの原因になります)

8. お手入れ方法

製品に付いた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。
快適にご使用いただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 吐水口のお手入れは、熱湯消毒した清潔な柔らかい歯ブラシなどで行ってください。
- 柔らかい布で水拭きして、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後、水拭きして、固く絞った布で汚れを拭き取ってください。

【お願い】 洗剤のいらぬスポンジ(メラミンフォーム)を使用する場合は、文字やマークなど印刷部分をこすらないようにしてください。

△注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みの原因となり、水漏れにより家財などを漏らすおそれがあります。

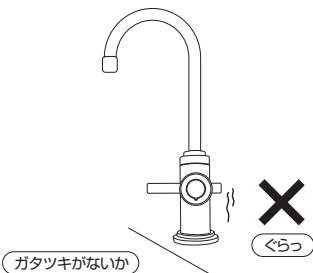
- 酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類
- 磨き粉を含む洗剤
- ナイロンたわしなど

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的な点検してください。

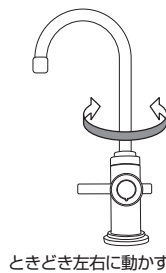
■水栓のガタツキ (1カ月に1回程度)

水栓のガタツキがないか確認してください。ガタついたままお使用になると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。



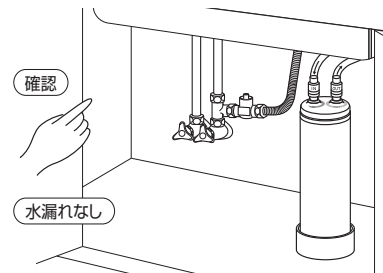
■吐水パイプの回転 (1カ月に1回程度)

ときどき吐水パイプを左右に動かしてください。吐水口を長期間回転させずに使用すると回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなる場合があります。

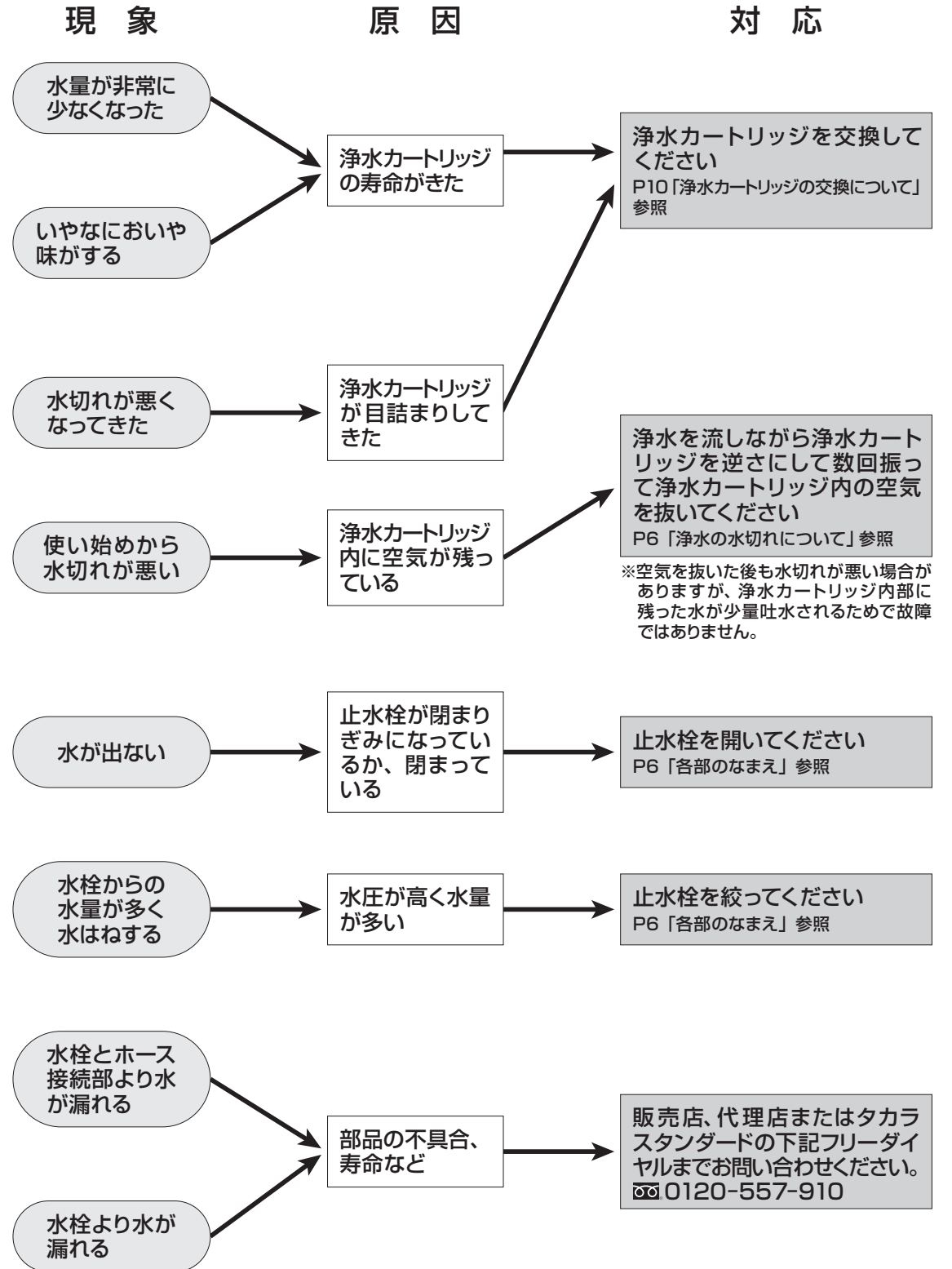


■配管まわりの水漏れ (1カ月に1回程度)

配管まわりの水漏れがないか確認してください。劣化・摩擦などで部品が破損し、水漏れして家財などを濡らすおそれがあります。



9. 異常と思われたときは



10. 浄水カートリッジの交換について

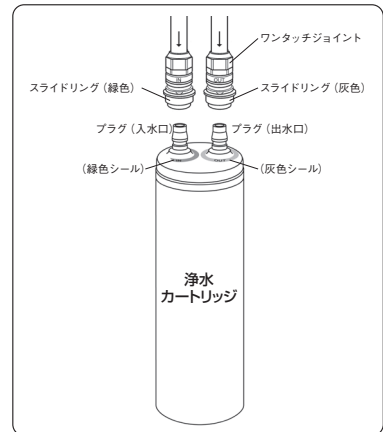
浄水カートリッジの交換時期

取替時期の目安(12ヵ月)以内に新しい浄水カートリッジに交換してください。
交換時期は使用水量、水質、水圧などによって異なります。

また、以下のような場合にも、新しい浄水カートリッジに交換してください。

- 「浄水」の水量が減少した。
- いやなにおいや味がする。
- 長期間使用していない。

●浄水カートリッジ



〈こんなとき、浄水カートリッジの目詰まりが早くなります〉

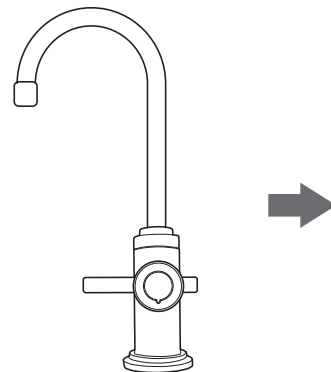
1. 給水設備が汚れているとき
2. 家屋内の配管が老朽化しているとき
3. 水道工事などで一時的に水道水が汚れているとき
4. 新しい配管で配管内のフラッシングが不足しているとき

浄水カートリッジの交換方法

△注意

- ・必ず水栓のレバーハンドルで、水を止めてから交換してください。(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ・わずかに水漏れする場合がありますので、浄水カートリッジの下に洗面器もしくはタオルを置いてください。(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ・ワンタッチジョイントの接続はプラグがいちばん奥まで差し込まれているか、正しく接続されているか、再度確認してください。(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ・(間違えて接続した場合、黒い水[活性炭]が出たり破損や水漏れの原因になります)
- ・配管、IN側・OUT側ホースから水漏れなどの異常がないことを確認してください。(水漏れにより家財などを濡らすおそれがあります)
- ・浄水カートリッジ交換後の使用開始時は浄水を1分以上流してからご使用ください。

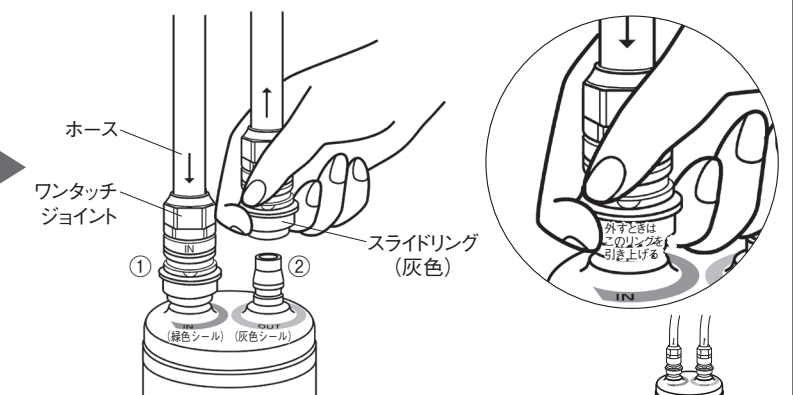
1. 止水されていることを確認します。



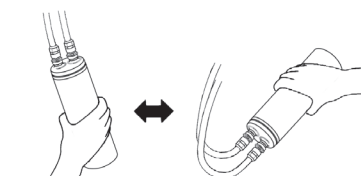
2. 浄水カートリッジを受皿より外し、手前に引き出します。



3. スライドリング(灰色)に指をかけ引き上げる。そしてワンタッチジョイントを浄水カートリッジより取り外します。同様に、スライドリング(緑色)のワンタッチジョイントも取り外します。 ※取り外しは灰色(①)→緑色(②)の順番をお守りください。



6. 水栓のレバーハンドルを開き、通水します。接続部からの水漏れがないことを確認します。

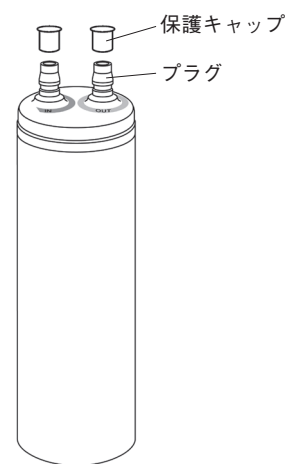


浄水の水切れを良くするため、浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください。

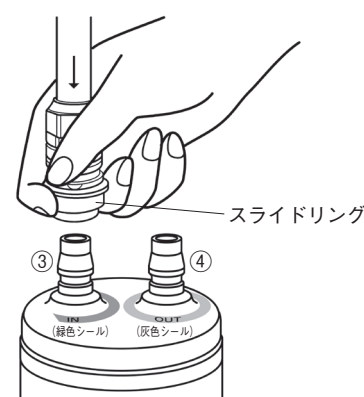
7. ホースが折れ曲がったり、ねじれないようにカートリッジ受皿に戻します。



4. 新しい交換用浄水カートリッジのプラグ先端の保護キャップ(2個)を外します。



5. 新しい浄水カートリッジの緑色、灰色のシールとスライドリングの色を合わせて接続します。 ※接続は緑色(③)→灰色(④)の順番をお守りください。



浄水カートリッジのご購入は、初めにお買い求め頂いた販売店、代理店にご注文頂くか下記フリーダイヤルまたはインターネットにてご注文ください。

〈フリーダイヤルからのご注文〉
☎0120-557-910 受付時間 9:00~17:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

〈インターネットからのご注文〉
タカラスタンダードオンラインショップ
<http://support.takara-standard.co.jp/front/contents-sym/top/>

〈浄水カートリッジ品番: TJS-TC-U19〉

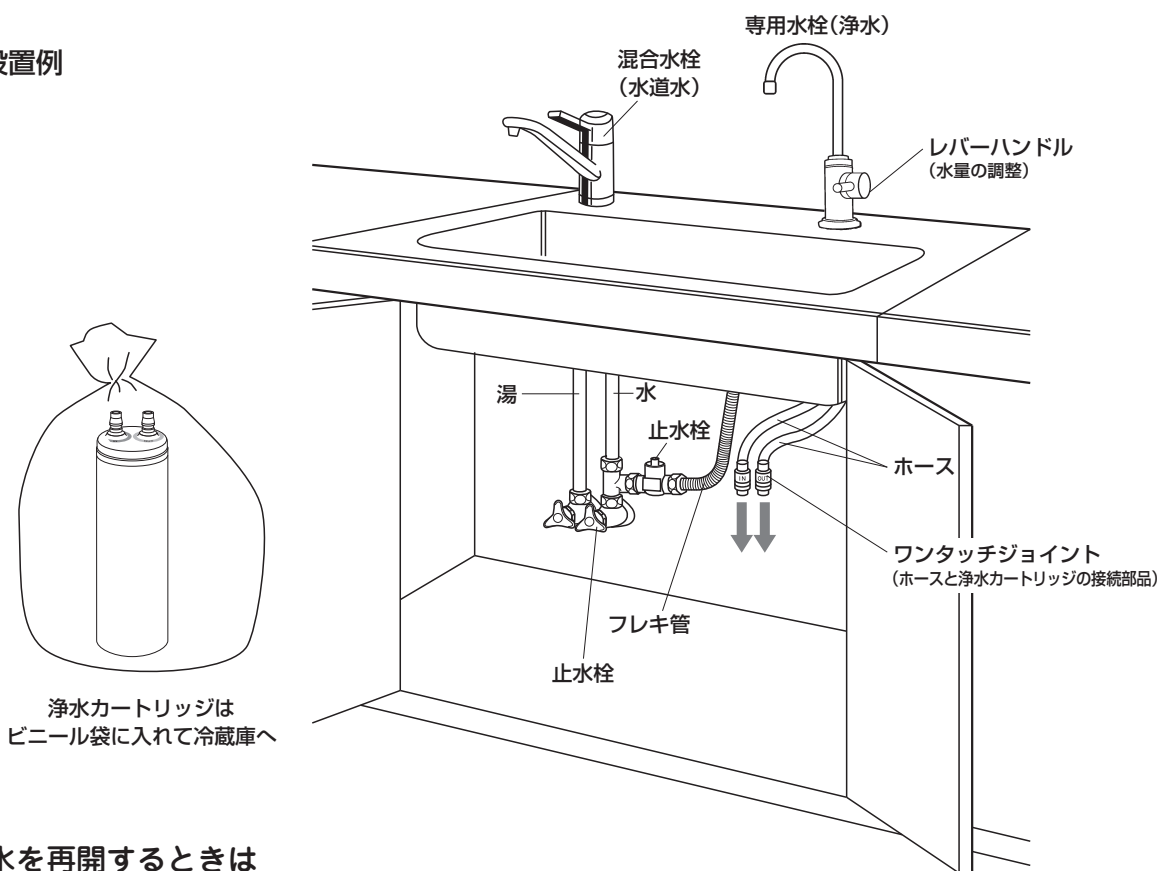
●使用済みの浄水カートリッジ廃棄方法について
浄水カートリッジは、お住まいの自治体の区分に従って捨ててください。
浄水カートリッジは以下の物で構成されています。
外容器: プラスチック 活性炭: 炭 中空糸膜: プラスチック

11. <寒冷地仕様>水抜き方法について

凍結のおそれのある場合や冬季に長期間外出する場合は、次のように水抜きしてください。

- ① 止水栓を閉める。
- ② 水栓のレバーハンドルを開ける。
- ③ 浄水カートリッジをホースから取り外す。
- ④ バイパス管を一方のホースに接続し、ホース内の水を抜きます。(バイパス管を使用しないとワンタッチジョイントが開かず、ホース内の水は抜けません)
- ⑤ もう一方のホースも④と同様に水を抜き、バイパス管を外す。
- ⑥ 浄水カートリッジをビニール袋などに入れて密封し、冷蔵庫など凍結のおそれのない場所に保管する。
- ⑦ 水栓のレバーハンドルを閉める。
開けたままにするとレバーハンドルが閉まらなくなることがあります。その場合は自然解凍を待って操作してください。

■設置例

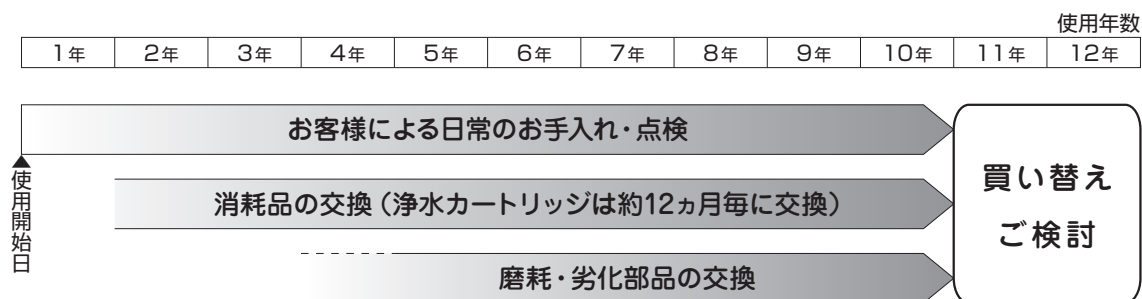


通水を再開するときは

- ① 浄水カートリッジをホースに接続する。
- ② 止水栓を開ける。
- ③ 水栓のレバーハンドルを開け、1分以上浄水を流す。
- ④ 浄水を止めたとき水切れが悪い場合は、浄水を流しながら浄水カートリッジを逆さにして数回振って空気を抜いてください。

12. アフターサービスについて

定期的な点検と部品の交換



■保証について

この製品の浄水器には保証書が付いています。製品が故障した場合、保証書に記載のように一定期間と一定条件のもとに修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

アフターサービスを確実にして、製品を末長くご愛用いただくため、お手数ですが「お知らせコールカード」を必ずご投函ください。

※保証期間内でも有料となることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

例えば、「一般用途以外(業務用途等)に使用された場合の故障および破損」などは有料修理になります。

※保証の期間が過ぎている、または条件を満たさないときは、修理することにより使用できる場合には、ご希望により有料修理いたします。

【部品の交換】 部品が磨耗・劣化すると水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。
磨耗・劣化部品の例) 逆止弁、パッキン、レバーハンドル、ノズル、IN側・OUT側ホース、スピンドルなど。

磨耗または劣化により部品が故障した場合、部品を交換することにより、製品の基本性能(機能)を維持することができます。

【△ 注意】 中でもよりよい安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※逆止弁は寒冷地仕様<TJS-SUI-TUC>には付属していません。

■補修用部品の最低保有期間

この製品の補修用部品の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。補修用部品とは、その製品の基本性能を維持するために必要な部品*で、使用期間中に交換の必要が発生する可能性が大きいものです。

※外観上の意匠・デザインが異なる代替品となる場合がありますので予めご了承ください。

13. 仕様

■サービス(点検・修理)を依頼される前に

1. P9「異常と思われたときは」を参照し、もう一度ご確認ください。
2. ご確認の上、それでも不具合な場合や不明な点は、浄水器をお買い上げの販売店、代理店またはタカラスタンドの下記フリーダイヤルへお問い合わせください。

☎ 0120-557-910 受付時間 9:00~17:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

3. アフターサービスをお申し込みの場合は、次の内容をお知らせください。

●品番……………TJS-SUI-TU〈一般地仕様〉・TJS-SUI-TUC〈寒冷地仕様〉

●設置年数……………製品の設置年数をお教えてください。
(何年前に新築で購入した、何年前にリフォームで設置したなど)

●現象……………P6「各部のなまえ」を参照いただき、どこでどのような不具合が発生しているかを詳しくご説明ください。

■浄水カートリッジの交換について(別売品)

1. 浄水カートリッジのご購入は、初めにお買い求め頂いた販売店、代理店にご注文頂くか下記フリーダイヤルまたはインターネットにてご注文ください。

〈フリーダイヤルからのご注文〉

☎ 0120-557-910 受付時間 9:00~17:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

〈インターネットからのご注文〉

タカラスタンドオンラインショップ

<http://support.takara-standard.co.jp/front/contents-sym/top/>

2. 浄水カートリッジをお求めの場合は、
〈浄水カートリッジ品番 **TJS-TC-U19**〉
とご指定ください。

3. 浄水カートリッジは高温になる場所
(直射日光の強い所や炎天下の車内など)で放置、
保管しないでください。
開封後はお早めにご使用ください。



〈浄水カートリッジ品番 TJS-TC-U19〉

●品番

セ ッ ト 品 番	TJS-SUI-TU	TJS-SUI-TUC
セ ッ ト 内 容	A101ZC-T水栓とTJS-TC-U19のセット	A101ZC-TC水栓とTJS-TC-U19のセット

●カートリッジ仕様

浄水カートリッジ品番	TJS-TC-U19
材料の 浄水カートリッジ	ABS樹脂
種類 接続ホース	ポリエチレン
ろ材の種類	中空糸膜(ポリエチレン)、セラミック、活性炭、不織布
ろ過流量	3.5L/分
使用可能な最小動水圧	0.07MPa
浄水能力	遊離残留塩素(総ろ過水量40,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	濁り(総ろ過水量10,000L、ろ過流量50%、JIS S 3201 試験結果)
	クロロホルム(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	ブロモジクロロメタン(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	ジブロモクロロメタン(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	ブromoホルム(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	テトラクロロエチレン(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	トリクロロエチレン(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	総トリハロメタン(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	CAT(農薬)(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	2-MIB(カビ臭)(総ろ過水量20,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	溶解性鉛(総ろ過水量10,000L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)
	1,2-DCE* (総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 附属書A試験結果)
	ベンゼン(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 附属書A試験結果)
陰イオン界面活性剤(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
フェノール類(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
ジェオスミン(総ろ過水量9,200L、除去率80%、JIS S 3201 試験結果)	
鉄(微粒子状)(除去率80%、JWPAS B 試験結果)	
アルミニウム(中性)(除去率80%、JWPAS B 試験結果)	
ろ材の取替時期の目安	12ヶ月(1日25L使用した場合) (クロロホルムを基準としております)
浄水カートリッジ質量(満水時)	0.6kg(1.3kg)
浄水カートリッジサイズ	最大径 80mm × 高さ 275mm
除去できない成分	水に溶け込んでいる塩分(海水)、金属イオン類(鉛は除く)

※1,2-DCE: シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン

●水栓寸法

取付穴径	直径 36~39mm
台座径	直径 52mm
吐水口高さ	200mm
取付天板厚範囲	6~34mm